

2018年 バイエル薬品アカデミックサポート Web申請にあたっての注意事項

申請入力者情報

申請者（最上位役職者）情報

当該研究は研究機関（教室、診療科等）の最上位役職者による申請となりますが、最上位役職者の指示により、実際に申請手続きを行う方を申請入力者として登録できます。

申請入力者が変更になるときは必ずご連絡ください。ご連絡のない場合、システムからの通知メール等が届かず、アカウントも無効となるため、データの修正および各種の連絡ができなくなります。

★申請入力者が申請者（最上位役職者）ではない場合、申請者（最上位役職者）情報の入力にご注意ください。申請者（最上位役職者）から以外の申請は受け付けることができません。

所属研究機関名、所属教室、診療科等の欄には、施設名、教室名、診療科名、部局名、等を省略することなく、正確にご記入ください。透明性ガイドラインに基づき、本名称にてバイエル薬品のホームページに公開されますのでご留意ください。

例) 国立大学法人 ○○大学大学院 ○○科 ○○教室

研究活動情報

過去助成履歴（有無）

前年度、助成を受けられた履歴のある方は「あり」を、ない方（今年度から初めて申請される方も含みます）は「なし」を選択してください。

研究内容（継続、新規）

今回ご申請の研究テーマが、前年度と同じ方は「継続」を、前年度とは異なる研究テーマでご申請される方や、今年度から初めてご申請される方は「新規」を選択してください。

研究テーマ

研究テーマは具体的な表現でご記入ください。あいまいで広範囲を指すような表記は可能な限り避けてください。

例) ○：心房細動患者および静脈血栓症患者における凝固能と塞栓症発症の検討
×：入院患者における凝固能の検討

研究領域

研究テーマの対象疾患をリストより選択してください。

研究区分

申請いただく研究の区分が「basic & technology」であれば「BT」、「medical & clinical」であれば「MC」、どちらにも該当する場合は「どちらも」を選択してください。

研究背景/目的

研究の着想に至った背景および既報告データ等をご記入ください。現在どのような臨床上の問題があり、なぜそれを解明する必要があるのか、また従来の研究と比較して、どのような新規性や独創性があるのか等をご記入ください。

研究の詳細

上記目的を達成するために、どのような研究デザイン（臨床研究であれば、前向き/後向き、介入/非介入、ブラインド/非ブラインド等）で実施するのか、目標症例数、主要評価項目、観察期間等を含め具体的にご記入ください。後述の研究予算総額との整合性があることをご確認ください。

研究から期待される結果

当該研究を実施することにより、どのような結果が期待され、またそれがどのように日本の医学・薬学の発展に寄与し、社会貢献につながると考えられるのかをご記入ください。

例) ・研究成果が、いつ、誰に、どの程度、どんなメリットがあるのか、その理由
・その研究成果を応用し、将来的にどのような社会貢献が考えられるか

研究内容の概略

「研究テーマ」「研究背景/目的」および「研究から期待される結果」を含めて、簡潔に研究の概要をご記入ください。文字制限数は1,000字としていますので、すべての項目をまとめて転記・記入した場合、制限を超える場合があります。その場合は、1,000字以内に短縮していただきますようお願いいたします。制限数を越えた部分は、審査の対象となりませんのでご注意ください。また、助成の可否は最終的に日本バイエル代表による承認が必要となるため、本研究について専門外の者にも理解できるよう、平易な表現でのご説明をお願いします。

研究参加者人数

本研究に携わる研究者の人数、また、臨床研究の場合は被験者数をあわせた人数を、およその数で結構ですので、ご記入ください。（数値）

例) 研究者の人数：10名
被験者数：今年度30例（最終被験者数50例）

研究実施期間（計画）

研究の開始と終了の予定年月を西暦でご記入ください。既に終了した研究には助成できません。当該助成は単年度に限ります。複数年に渡る研究に対して申請する場合は、単年ごとに申請してください。

例として、2017年4月から2020年3月まで実施予定の研究に対しては、2018年分の申請のみ受け付けます。2019年以降については、改めて2019年の募集時に申請してください。

なお、初年度で承認された研究が翌年以降も承認されるとは限りませんので、あらかじめご了承ください。

研究予算総額

研究期間中に必要とされる費用の総額をご記入ください。

★申請希望額ではなく研究費の総額をご記入ください。

研究予算内訳（試薬費、備品・消耗品費、人件費、データ集積・解析費等）

研究予算総額の算定根拠となるものを、費用項目と金額の両方を記載してください。どちらか一方の記載では審査の対象となりません。

また、健康保険でカバーされる項目や当該研究以外にも通常業務にて使用するものと考えられる備品等の費用は、研究予算の総額に含められません。

例) 細胞培養試薬費用 ○○万円
動物（マウス）飼育費用 ○○万円
論文投稿費用 ○○万円 など

★必ず、費用項目とその金額を記入してください。

希望金額

本申請において希望する助成金額をご記入ください。上限は 100 万円です。

所属研究機関名（English） 所属講座、診療科など（English）

社内管理に必要なため、英語での名称をご記入ください。

添付ファイル（提出書類）

貴施設の寄附申込書をこの申請に該当する最新版の書式であるかをご確認の上、添付ファイルとしてご提出ください。審査後、弊社からのお申し込みの際に使用いたします。

申請者が「医療機関を開設する法人の研究部門（研究所）」に所属する方である場合は、審査資料として「定款」「組織規定」「事業報告書または事業計画書」「収支予算書（今回実施の研究分）」を合わせて添付ファイルとしてご提出ください。

なお、この提出をもって申請が承認されることを保証するものではありません。

★貴施設内での手続きに必要な書類とお間違えないようご注意ください。

備考

本申請について補足や連絡事項等があればご記入ください。

研究結果の報告について

前年度に助成を受けられた申請者の方は、前年度ご申請の研究について研究実施期間（実績）、研究テーマをご記入ください。研究が終了されていない場合は、途中経過を記入してください。別途、同内容の報告書も作成いただき添付をお願いします。

報告書のひな型は「Web 申請サイト：研究報告書様式はこちら」と記載の箇所からダウンロードできます。

注意事項も併せてご確認ください。

各種ページ URL

バイエル薬品アカデミックサポート トップページ

<https://byl.bayer.co.jp/researchers/>

アカウント新規登録から申請までの流れ

https://kifu-shinsei.jp/kifu-entry/cmn/flow/index_ja.html

推奨環境・よくあるお問い合わせ

https://kifu-shinsei.jp/kifu-entry/cmn/doc/index_ja.html

お問い合わせ先

弊社の営業およびマーケティングに所属する社員は、バイエル薬品アカデミックサポートに関する業務に携わることができません。ご質問などございましたら、以下のメールアドレスまでご連絡ください。なお、正確にご質問を理解するために、お電話によるお問い合わせを受けておりません。おそれいりますが、メールでのご連絡をお願いいたします。

バイエル薬品株式会社
メディカルアフェアーズ
研究助成事務局

e-mail : academic.support.jp@bayer.com

※土・日・祝日、弊社休日（連休、年末年始など）および営業時間外にお送りいただいたお問い合わせには、回答が遅れる場合がございますのでご了承ください。

以上